

maruyama class(マルヤマ クラス) 円山動物園のアムールトラ、ユキヒョウの健康管理 をサポートするための募金箱を設置

三菱地所リートマネジメント株式会社(本社・東京都港区)が運営する、札幌市営地下鉄東西線「円山公園駅」直結の商業施設「maruyama class(マルヤマ クラス)」は、2019年10月4日(金)の「世界動物の日」に同じ円山エリアにある札幌市環境局が管理運営する「札幌市円山動物園」のアムールトラ・ユキヒョウの健康管理をサポートするための募金箱を設置いたします。

楽しく募金してもらうためにSNSで話題の「くるくるコイン」募金箱を設置し、集まった寄付金は、札幌市円山動物園を応援する「さっぽろ円山動物園サポートクラブ」(通称:サポクラ)を通じて寄付いたします。

■maruyama class × 札幌市円山動物園



■maruyama class に設置する「くるくるコイン」募金箱について



「くるくるコイン」募金箱

設置日:2019年10月4日(金)「世界動物の日」

設置場所:maruyama class 館内

「くるくるコイン」募金箱は、「思わず入れたくなる募金箱」としてSNSで話題となっており、投入口に硬貨を入れると、漏斗(ろうと)のような部分を何度も円を描いて転がりながら、最後は中心部にある穴に回転しながら吸い込まれていく仕組みです。電源不要のエコな募金箱です。

■サポクラについて

札幌市円山動物園を応援するサポクラは、動物園にいる動物たちにとってより良い環境を作っていくために、動物園を応援するメンバーが中心となってできた制度です。動物たちの暮らしをサポートする使い道を具体的に示して、みなさんから寄付をいただいています。

サポクラホームページ：<http://www.city.sapporo.jp/zoo/supportclub.html>

■「くるくるコイン」募金箱で集まった寄付の使い道

“円山動物園のアムールトラとユキヒョウに体重計を買ってあげたい！”

目標金額：610,000 円

動物たちに安全で健康的な日々を送ってもらい、野生本来の行動ができるように配慮することは、動物園にとってとても重要なことです。病気やけがなどが発生した場合は、当然獣医による治療を行います。最も大切なのは日々の健康管理です。

健康管理においては必要な栄養素を計算したエサの管理が柱になります。動物に過度なストレスを与えることなく、定期的に体重測定ができれば、栄養計算をより正確に行えることになります。

トラやユキヒョウは人に危害を加える恐れのある「特定動物」のため、直接触れ合うような行為ができません。このため、トラやユキヒョウに専用体重計を導入することで健康管理をよりきめ細かく行え、健康的に長生きしてもらうことにつながります。

札幌市円山動物園・調整担当

【円山動物園のトラ、ユキヒョウ】



アムールトラ



ユキヒョウ

【専用体重計】



バー型スケール



表示器

■「maruyama class(マルヤマ クラス)」概要

所在地：北海道札幌市中央区南1条西27丁目1-1

運営：三菱地所リテールマネジメント株式会社

(Mitsubishi Jisho Retail Property Management Co., Ltd.)

面積：約 28,900 m²(約 8,700 坪)

駐車場：190 台

開業：2009年3月18日

内容：地上5階・地下1階 / 物販・飲食・サービス / 約80店舗

アクセス：札幌市営地下鉄東西線「円山公園」駅直結

ホームページ：<https://maruyama-class.com/>

[本リリースのお問い合わせ先]

〒064-0801 札幌市中央区南1条西27丁目1-1 TEL:011-642-7744/FAX:011-642-7766

三菱地所リテールマネジメント株式会社 maruyama class マネジメントオフィス